

Stand UP!!!! NO.3

2018年9月3日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

太陽光発電が止まる？

九州電力では太陽光発電を早ければ9月に「出力制御」に踏み切る可能性があります。これは、秋の時期に冷房等電力消費が落ちるためとされています。また九州では再稼働している原発により発電量が増加している事も要因とされています。

なんで止めちゃうの？

九州では日照条件に恵まれている為、ゴールデンウィーク中の1日の消費の高まる時間帯の電力の8割を太陽光発電で作った電力でまかないました。現在も太陽光発電の電力は増える一方で、九州電力では火力発電を抑えたり、昼間の太陽光発電で作った電力で水をくみ上げ夜間に水を流して発電する等して需要のバランスを調整してきました。これは、需要を超えて供給を行うと周波数が変動し大規模な停電を起こしかねないという問題もあるためです。

なんのための再稼働??

その中で電力消費が落ち調整も難しくなった時、実施するのが国のルールで決まった出力制御です。しかし、そもそも8割の電力を太陽光発電で賄えるほどの発電量があるのであれば原発を再稼働する必要はないのではないでしょうか？

放射性廃棄物の処分の問題や、燃料費の高騰で電気代に跳ね返り家計に問題も起きている。であれば、調整するものはそちらが先になってくるのではないでしょうか？

平和行動に参加しよう!!

いのちをつなぎ 暮らしを守れ

ふくしまと共に 9.17さようなら原発全国集会

2018年9月17日(月・祝)13:30~